

# 社協だより



北斗市ボランティア連絡協議会「定期総会 & 10周年餅つき交流会」開催しました！



大野農業高校、函館水産高校のボランティア部の生徒たちがたくさん参加されました！

## 今月の主な記事

- P 2……会長就任のご挨拶、新役員・評議員・苦情処理相談員紹介
- P 3……七重浜4丁目町会・石別町内会サロン活動紹介、ふまねっと
- P 4……平成28年度 北斗市社会福祉協議会事業計画
- P 5……平成28年度 北斗市社会福祉協議会予算内訳
- P 6……平成27年度 事業報告
- P 7……平成27年度 北斗市社会福祉協議会決算内訳
- P 8……北斗市地域包括センター、北斗市生活相談センター、貸付制度、ピンバッジ、ヘルパー求人

2016.7 月 **夏** **39** 号



## 会長就任のご挨拶

北斗市社会福祉協議会

会長 伏見 勉

このたび、北斗市社会福祉協議会の役員改選に伴う会長選任の理事会におきまして、再度、会長として重責を担うことになりました。伏見勉でございます。心身ともに新たに「ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくり」を目指して精一杯任務を遂行する所存でございますので、何卒、皆様方のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

育成・確保が急務とされるなど、地域福祉活動の役割は大変重要になっております。

社会福祉協議会は、地域福祉の中核的な団体として、誰もが住み慣れた地域の中で安心して暮らすことができる福祉のまちづくりに取り組んでおりますが、地域福祉活動は、住民の皆さまの助け合いと支え合いによって成り立っており、住民一人一人が地域の一員として支え合いの気持ちを持って、地域福祉活動に参加していただくことが不可欠でございます。

さて、今日の人口減少社会の到来や景気低迷が続いている情勢のもと、共働き家庭や核家族等により、住民同士のつながりが希薄化するなど、地域が抱える課題は多様化、複雑化、深刻化しております。

このような地域情勢の中で、地域における見守りや支え合いなどが今まで以上に求められており、ボランティアなど福祉の担い手の

今後、市民の皆さまとともに、役職員一丸となって、なお一層の地域福祉の推進に努めてまいりますので、皆さまのお力添えをいただきまして、就任のごあいさついたします。

住民が安心して暮らしていける福祉のまちづくりを目指し、役員一同、力を合わせ取り組んで参りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

## 北斗市社会福祉協議会 新役員・評議員・苦情処理相談員の紹介

### 【役員】

役職	氏名	選出母体
会長	伏見 勉	学識経験者
副会長	田畑 定男	町会連合会
副会長	長内 郁子	民生委員児童委員連合会
理事	山内登喜男	町会連合会
"	山本 昭宣	"
"	岡村 憲一	民生委員児童委員連合会
"	藤井 誠哉	"
"	黒萩 裕	福祉施設
"	小泉志津子	女性関係団体
"	西川 勝夫	ボランティア連絡協議会
"	菊池 憲三	老人クラブ連合会
"	熊本 昇	学識経験者
"	石田 優	行政関係者
監事	池田 徳顯	学識経験者
"	大折 伸明	福祉団体

### 【評議員】

氏名	選出母体	氏名	選出母体
橋本 守	町会連合会	山本 宮子	民生委員児童委員連合会
八鍬 昇	"	小川 光男	老人クラブ連合会
真島 和好	"	鈴木 寿美	"
小濱眞太郎	"	澤田ミツエ	女性団体連絡協議会
木村 一彦	"	松谷 則子	"
藤井 信子	"	天野 麗子	母子寡婦会
北見 和雄	"	千葉富太郎	遺族会
佐藤 新一	"	清藤 勲	身体障害者福祉協会
田原 勝昭	民生委員児童委員連合会	三浦 利明	手をつなぐ育成会
鈴木 順子	"	吉田 義紀	保護司会
齋藤 怜司	"	川村 絹枝	ボランティア連絡協議会
田中 幸憲	"	森 百合子	"
熊本 淑子	"	三浦 徹也	福祉施設
泊谷 眞一	"	新谷 公康	校長会
上田 正人	"	福原 智	子ども会育成連絡協議会

### 【苦情処理相談員】

氏名	担当地区	電話	氏名	担当地区	電話
佐々木憲治	中央～富川地区	73-5638	安部 洋	茂辺地～三ツ石地区	73-6460
日計 邦義	大野地区	77-6976	柴田 吉章	七重浜～東浜地区	49-6987

# サロンの活動の紹介

\*\*\* 楽しくサロンおこなっています！ \*\*\*

## サロン活動とは

身近なところで誰でも気軽に集まることができる場です。その地域に住む人の交流の場、つながりを持てる場として、自然な支えあいができる温かい地域づくりを目指す活動です。

今回は七重浜4丁目町会、石別町内会のサロン活動をご紹介します。

### 七重浜4丁目町会



- 開催場所：七重浜4丁目会館
- 内 容：いきいき体操の開催  
～月2回程度の開催、町内会員、参加無料～
- ・体操のDVDをみながら体を動かす。
- ・体操→盆踊り→休憩を2セット  
(約200kcal消費)
- ・休憩の際はおしゃべり。  
(体調など情報共有している)
- ・6月からはおしゃべりサロンを予定。
- ・初参加の方はみんなでおしゃべり。
- ・女性が多いが、男性の参加も歓迎。

### 石別町内会



- 開催場所：石別住民センター
- 内 容：ふれあいカラオケサロンの開催  
～月1回程度、町内会員と参加希望者～
- ・参加費はワンコイン500円
- ・事前に持ち寄った食材やお酒で楽しみの場を作る。
- ・女性が料理をし、食事も提供してくれる。
- ・男性が多く、世代も関係ないアットホームな場。
- ・石別地区から転出した方も参加し町内会の垣根を超えた集い。
- ・月開催でおこなっているが、やりたいときに実施している。(飲みにケーションを図る。)
- ・腹を割って話せる場を作っていきたい。

サロン活動の効果として、①近隣住民とのつながり・仲間づくり、②閉じこもり予防、見守りの効果、③地域の交流の場、④無理なく体を動かして介護予防など様々な効果が期待されます。

～社会福祉協議会ではサロン活動のお手伝いをさせていただきます～

## ふまねっとサポーター養成講習会開催!!

6月16日、認定NPO法人地域健康づくり支援会ワンツースリー副理事長尚和里子先生をお招きし、ふまねっとサポーター養成講習会を開催し16名が参加しました。

社協では、新規事業として市内各地域にふまねっと運動を普及させるため、ふまねっとサポーターを養成し、ふまねっと運動の指導依頼があった団体等にサポーターを派遣する事業を始めます。

派遣する時期等決まりましたら、社協だより等でお知らせいたします。



## 《 事業計画 》

基本  
目標

『ともに支えあう、安心・安全・福祉のまちづくり』

事業  
方針

我が国は、少子化・核家族化の進行と人口減少社会の到来により、世界でも類を見ない超高齢社会に突入しています。また、地域経済の長期低迷等による若者等の都市部流出によって地方の人口減少が進み、地域住民のつながりの希薄化と高齢者単独世帯や子育てに不安を抱えるひとり親家庭等の増加によって、地域が抱える課題は多様化、複雑化、深刻化しています。

このような社会情勢の中、介護保険制度の改正では、地域の多様な人材資源を含む社会資源を活用しながら事業が行われ、その実施にあたっては「地域づくり」を求めています。他方、当社協では地域住民主体のサロン活動等による「地域づくり」が重要となっており、これらの「地域づくり」を一体となって取り組む必要があることから、行政や町内会、老人クラブ、関係機関等と連携、協力し、協働による「地域づくり」を目指した事業に取り組んでまいります。

## 重点的な取り組み

**新たな生活支援サービスの開拓** 訪問介護による要支援者等に対する新たな生活支援サービスの開拓

**介護予防運動から始める地域づくり** 「ふまねっと運動」の普及を図り、気軽に集える憩いの場づくり

**市民サポートセンターの設立準備** 「地域づくり」を進めるための市民活動拠点の準備

**相談・生活支援の強化** 貸付事業、生活困窮者自立支援事業等、総合相談・生活支援の強化

**職員研修の充実** 社協職員の資質の向上など人材育成

## 昨年度に引き続き取り組んでいきます

## ① 地域課題を共有し、解決していくための地域づくり

- ・小地域ネットワーク活動事業
- ・サロン活動支援事業
- ・福祉票事業
- ・高齢者見守り活動事業
- ・心配ごと相談所開設 等

## ② 地域福祉の必要性にかかる、意識啓発と地域づくりを主体的に担うことができる人づくり

- ・老人クラブ連合会等福祉団体活動支援
- ・社協だよりの発行
- ・社会福祉大会・福祉まつりの開催
- ・福祉講座・ボランティア体験講座の実施
- ・地域福祉・ボランティア活動推進助成事業
- ・ふれあい広場の開催 等

## ③ 自立した生活を支援するためのサービスの提供

- ・居宅介護支援・訪問介護事業
- ・福祉有償運送事業
- ・成年後見制度における法人後見事業
- ・生活福祉資金・生活応急資金貸付事業
- ・ファミリーサポートセンター等子育て支援事業
- ・生活困窮者自立支援事業 等

## ④ 地域福祉推進のための体制の強化

- ・社協会員増強運動
- ・北斗市共同募金委員会事務局
- ・赤い羽根共同募金活動
- ・保健センター指定管理 等

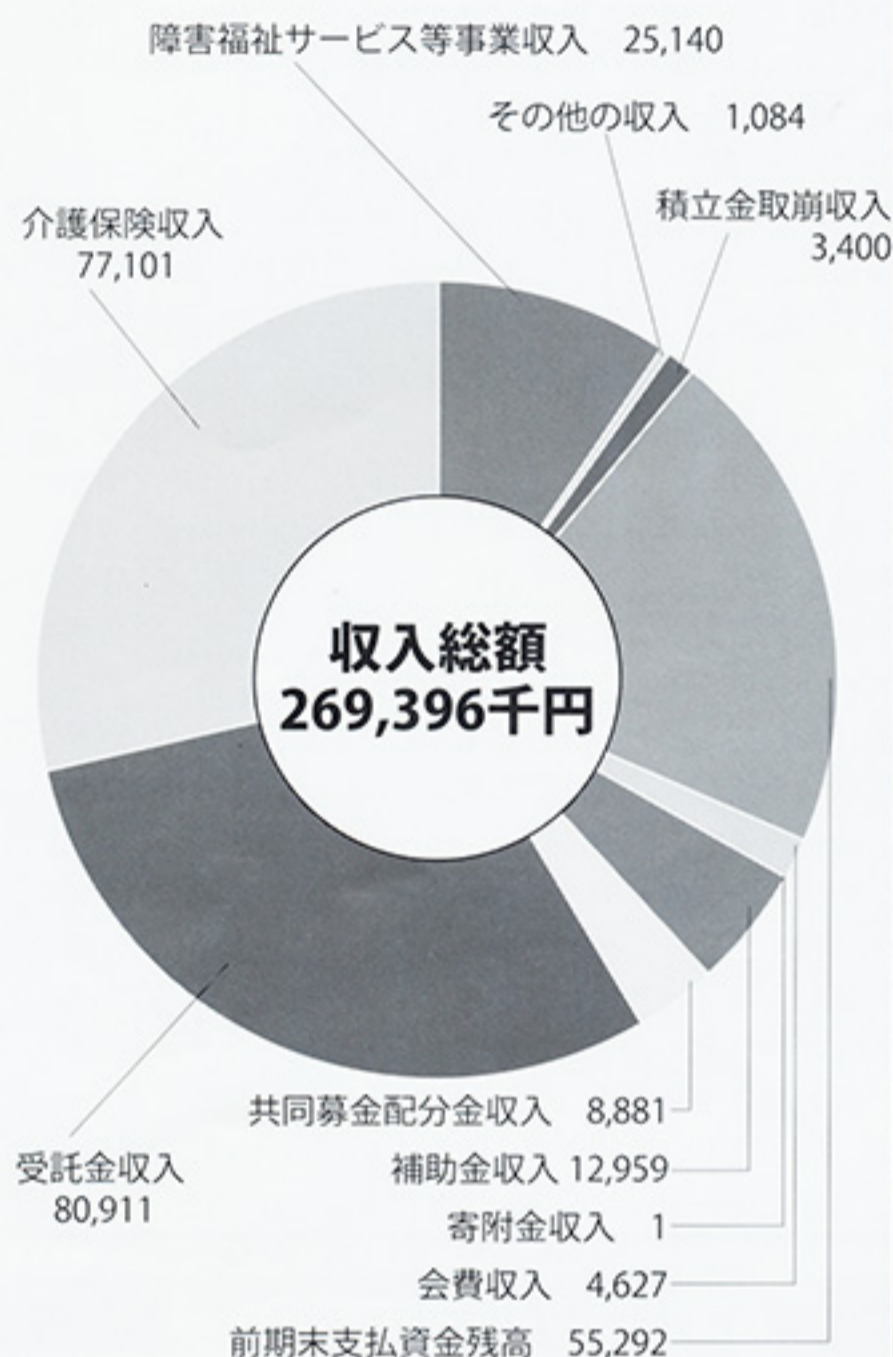
# 平成28年度 収支予算（法人全体）

（法人運営事業・介護支援事業・指定管理事業・地域包括支援センター事業の合算額）

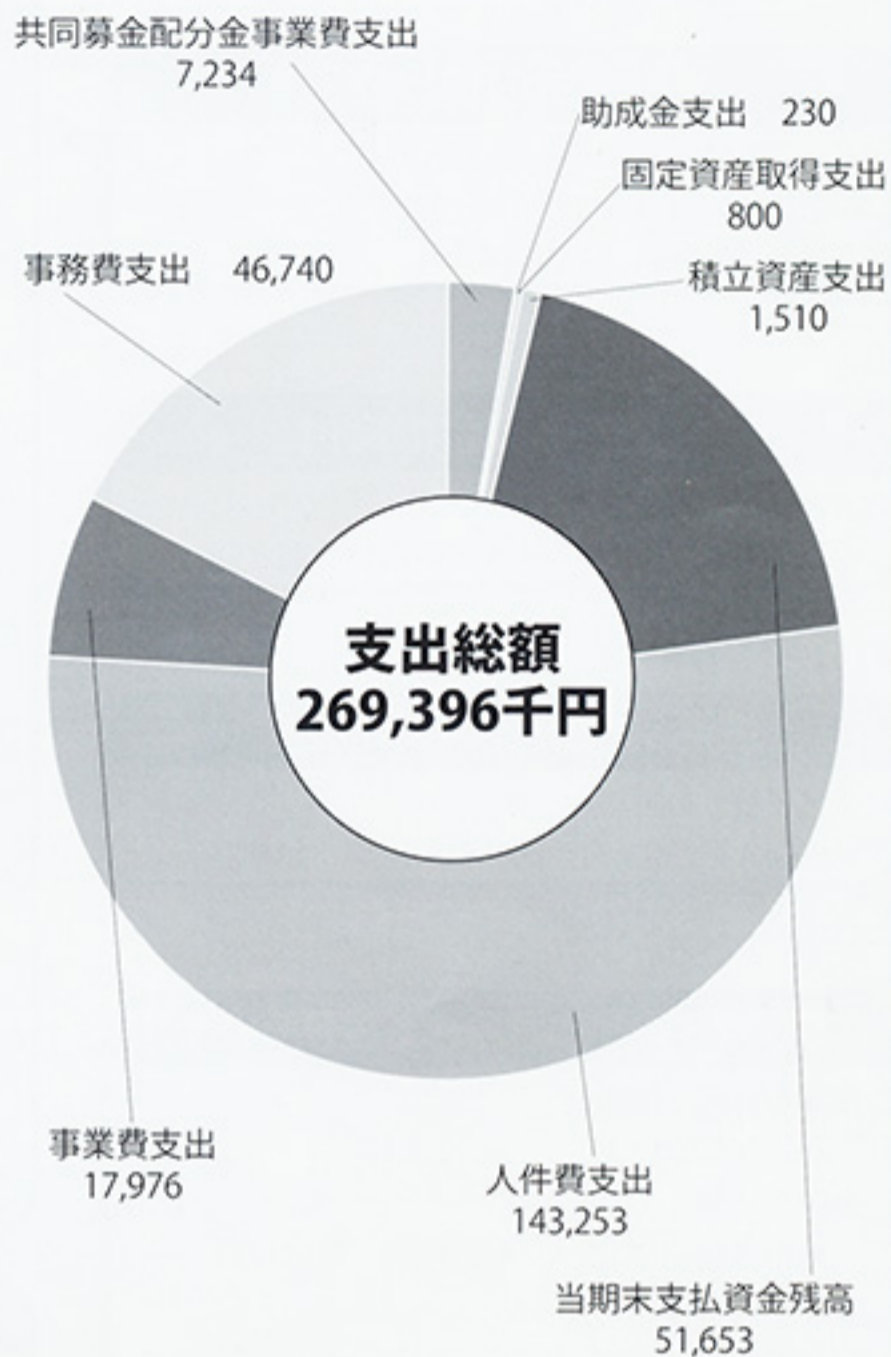
（自）平成28年4月1日 （至）平成29年3月31日

（単位：千円）

## 収入の部



## 支出の部



## 社協会費にご協力をお願いします。

北斗市社会福祉協議会の財源は、補助金、委託金、共同募金の配分金などによってまかなわれていますが、市民の皆さまからの会費が貴重な財源となっています。

本年度も、町内会・自治会を通じて市民の皆さまにご協力をお願いしております。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 《会費》

◇ 戸別会員（町内会・自治会に所属する世帯）	会費（年間）	200円
◇ 個人会員（民生委員・老人クラブ、社協理事・評議員等）	会費（年間）	1,000円
◇ 特別会員（町内会・自治会等）	会費（年間）	2,000円
◇ 団体会費（福祉施設、保育園、保護司会等）	会費（年間）	3,000円
◇ 賛助会費（個人、団体）	会費（年間・1口）	2,000円

（口数は問いません。）

# 平成27年度 事業報告

## 会員増強運動の推進

市民の皆様などのご協力をいただき、  
個別会員・賛助会員の増強に取り組みました。  
会費合計 4,628,600 円

## 福祉資金の積み立て

市民の皆様から寄せられた浄財を  
福祉資金に積み立て活用を図りました。  
寄付金 20 件 3,028,691 円

## 生活応急資金の貸付

貸付件数 20 件 732,000 円  
実相談人数 66 人 延べ相談回数 278 回

## 生活福祉資金の貸付支援

貸付件数 4 件  
実相談人数 63 人 延べ相談回数 110 回

## 介護保険・障がい者自立支援事業の推進

- ◆居宅介護支援事業  
ケアプラン作成件数 1,485 件
- ◆居宅訪問介護事業  
利用者数 1,040 人 利用回数 9,519 回
- ◆障がい者自立支援事業  
利用者数 385 人 利用回数 4,980 回

## 在宅福祉事業等の推進

- ◆小地域ネットワーク活動推進事業  
86 町内会 75 歳以上 5,422 人
- ◆独居老人訪問活動事業  
(福祉ちらし、サンタクロース事業)  
70 歳以上独居対象者 1,204 世帯
- ◆法人後見事業の推進
- ◆地域サロン活動事業  
養成講座 3 回実施 2 団体で実施
- ◆福祉有償運送事業  
利用者数 697 人 利用回数 1,757 回

## 心配ごと相談事業の推進

相談件数 7 件

## 受託事業の推進

### 【北海道社会福祉協議会からの受託事業】

- ◆日常生活自立支援事業 利用者数 5 件 支援回数 106 回

### 【北斗市からの受託事業】

- ◆家族介護交流事業 利用世帯 2 世帯 実施回数 1 回
- ◆食の自立支援事業 施設配食サービス延べ利用 7,946 人
- ◆北斗市保健センター、せせらぎ保健センター管理業務  
保健センター利用者 12,041 人  
せせらぎ保健センター 7,420 人
- ◆除雪サービス事業 利用世帯 498 世帯
- ◆南渡島ファミリーサポートセンター運営事業  
依頼件数 2,190 件 提供会員 137 人 依頼会員 580 人  
両方会員 78 人 合計 795 人
- ◆養育訪問支援事業  
訪問支援員 6 名 養育支援数 5 人 訪問回数 37 回
- ◆軽度生活援助事業 利用者数 1 人 延べ提供回数 1 回
- ◆移動支援サービス 利用者数 3 人 延べ提供回数 714 回
- ◆生活困窮者自立支援事業  
実相談件数 85 件 延べ相談件数 164 件
- ◆北斗市包括支援センター事業
  - ①総合相談事業 実件数 1,892 人 延べ件数 6,540 件
  - ②権利擁護事業 実件数 58 人 延べ件数 624 件
  - ③虐待 実件数 31 人 延べ件数 335 件
  - ④介護予防マネジメント事業  
予防支援契約者数 388 人
  - ⑤包括的・継続的ケアマネジメント事業  
福祉関係事業研修会など 95 回
  - ⑥地域づくり 地域介護予防講座など 95 回
  - ⑦地域支援事業(訪問アセスメント) 465 件

## 各関係団体運営のための支援

福祉団体の活性化ため、事務局業務を行い、運営支援・活動費助成を実施しました。

老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会、母子寡婦会  
遺族会、ボランティア連絡協議会、北斗市戦没者慰霊会  
北斗市共同募金委員会

## 歳末福祉見舞金の実施状況

歳末たすけあい募金等を財源とし、その活用を図りました。

配分金 1 世帯 12,000 円 318 世帯 3,816,000 円

## その他事業

- ◆ボランティア活動による地域福祉活動の推進  
「ふれあい広場」事業等の開催
- ◆広報啓発活動の推進  
社協だよりの発行、ホームページ開設
- ◆福祉大会・福祉まつりの開催
- ◆苦情処理への対応

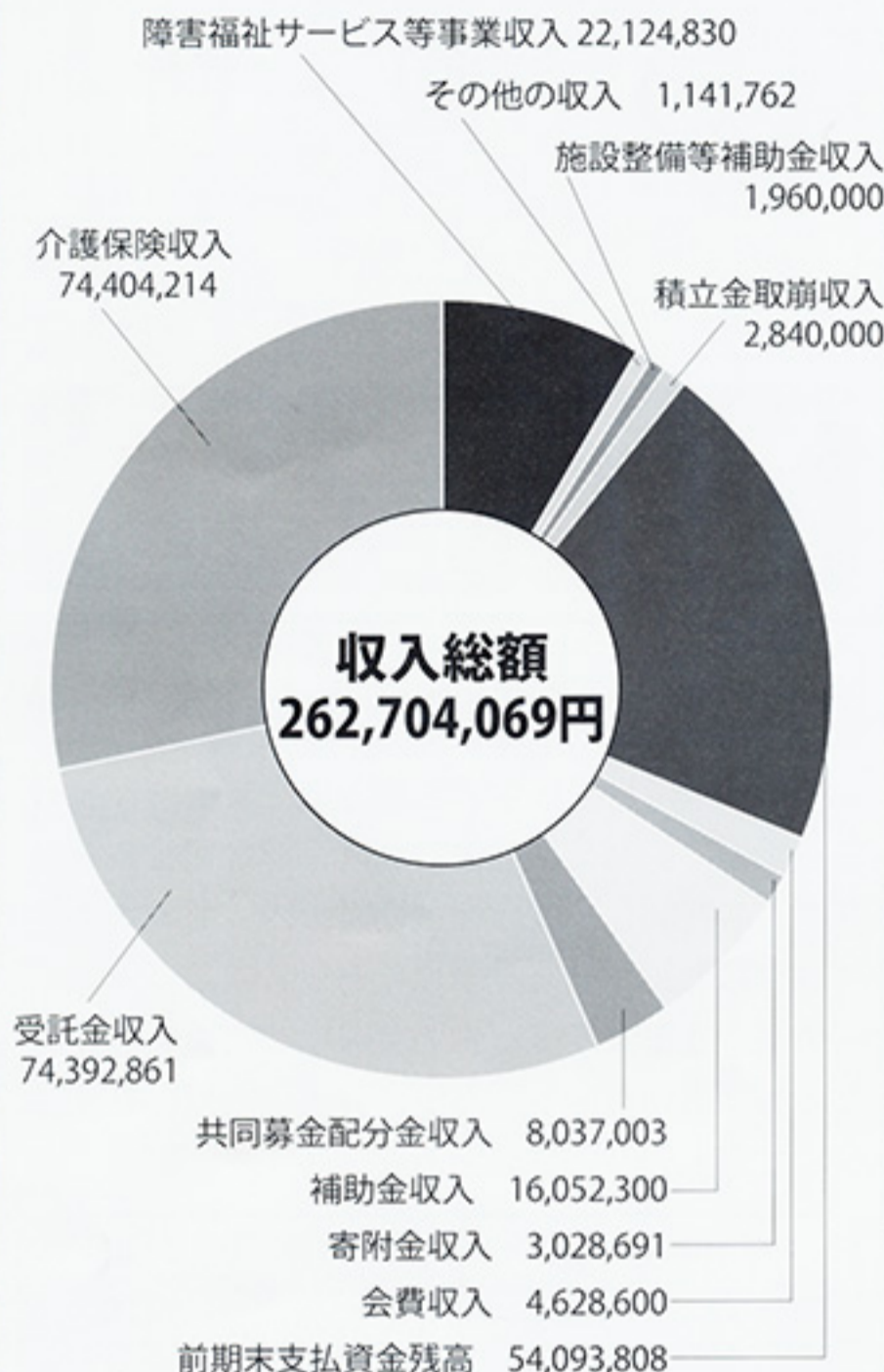
# 平成27年度 収支決算報告（法人全体）

（法人運営事業・介護支援事業・指定管理事業・地域包括支援センター事業の合算額）

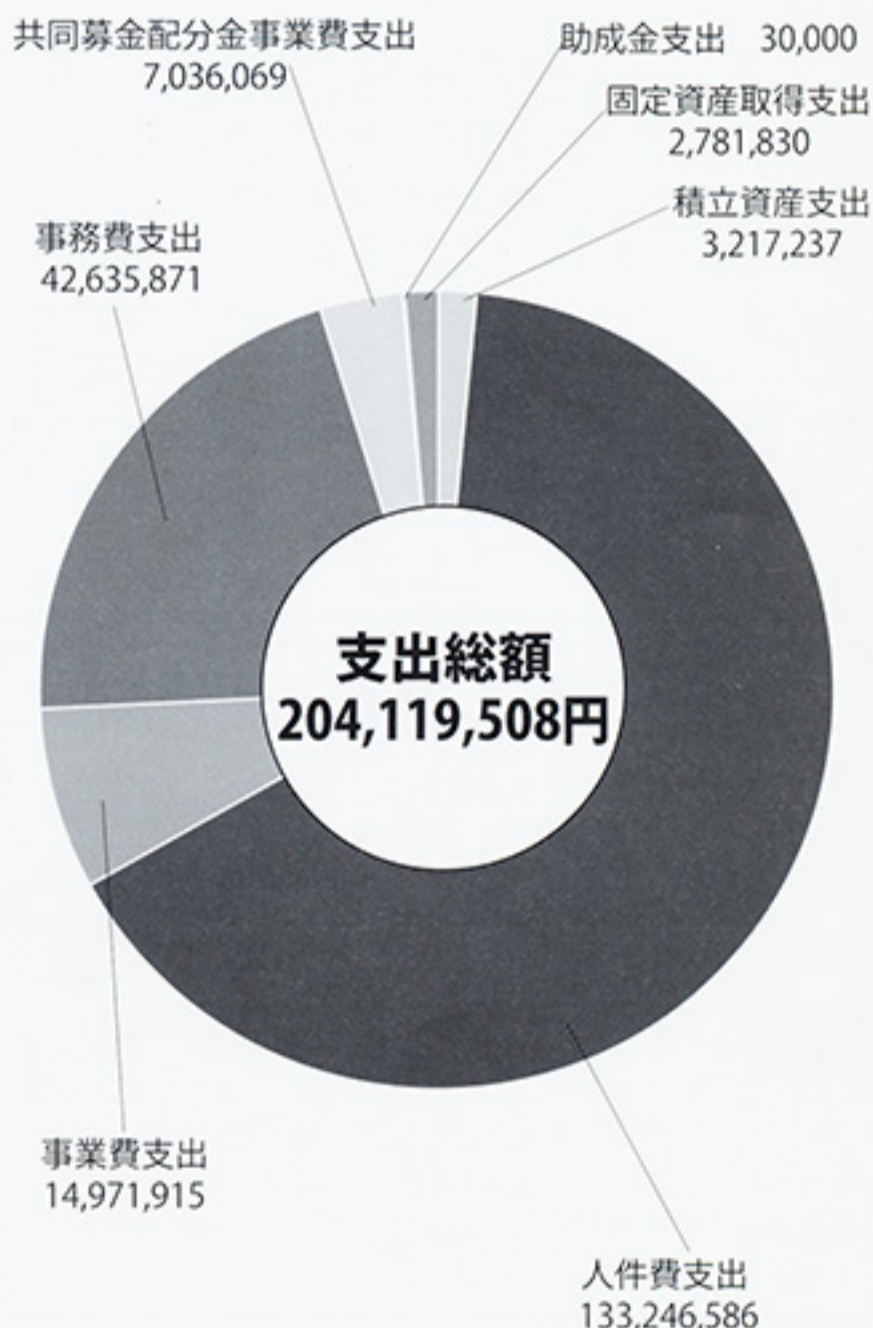
（自）平成27年4月1日 （至）平成28年3月31日

（単位：円）

## 収入の部



## 支出の部



○当期末支払資金残高 **58,584,561円**

当期末支払資金残高 = (収入総額) 262,704,069円 - (支出総額) 204,119,508円

○当期資金収支差額 **4,490,753円**

当期資金収支差額 = (当期末支払資金残高) 58,584,561円 - (前期末支払資金残高) 54,093,808円

平成27年度収支決算では、58,584,561円の資金残高が生じましたが、その内、当期資金収支差額は4,490,753円で、資金残高のほとんどは介護保険事業による前期末支払資金残高です。

また、この資金残高には、生活応急資金貸付資金5,485,883円が含まれています。

社協会費及び共同募金配分金は主に次のような事業に使われています

➤ 社協会費

〔戸別会費  
個人会費  
特別会費  
団体会費  
賛助会費〕

➤ 共同募金



在宅福祉事業

小地域ネットワーク事業、独居老人訪問活動事業など

広報活動等

「社協だより」の発行、法人後見、心配ごと相談など

地域福祉事業等

各福祉団体支援、ボランティア活動、社会福祉大会など

# 北斗市 地域包括支援センター “かけはし” です!

「かけはし」をご存知ですか?

「北斗市地域包括支援センターかけはし」では、北斗市内にお住いの、高齢者の総合相談窓口として、様々な内容の相談対応をしています。

- ◇ 地域のお年寄りの様子が心配だ・・・
- ◇ 高齢になった父母の介護に不安を感じる
- ◇ もしかして、悪徳商法? 詐欺?
- ◇ 物忘れやちぐはぐなことを言って心配だ
- ◇ 虐待(身体的・心理的・介護放棄・経済的)ではないのかな?

抱え込まずに相談してください



センタースタッフはどんな人?

地域包括支援センター



保健師等



主任ケアマネージャー



社会福祉士

それぞれが専門知識を活かし、お互いに連携を取りながら、北斗市の高齢者を支援します。

北斗市地域包括支援センター かけはし

北斗市中野通2丁目18番1号

電話 (0138) 74-2530

## 祝 北海道新幹線開業

北斗市公式キャラクター  
ずーしーほっきー

×  
北海道新幹線



北斗市共同募金委員会では、北海道新幹線開業を祝して「ずーしーほっきー」と「北海道新幹線」、「赤い羽根」がコラボしたピンバッジ募金をおこなっております。

ピンバッジは500円の募金で1つプレゼントいたします。取り扱いにつきましては、北斗市社協本所・支所で受付しておりますので、ご協力をお願いします。

### ◎ホームヘルパー募集◎

北斗市社会福祉協議会訪問介護事業所では、ホームヘルパーを募集しています。

要支援、要介護、自立支援法等に適用される方の自宅での食事作り、入浴介助や通院等の介助をする仕事です。

勤務時間 8:00~18:00の間で、3・4時間程度  
勤務条件は、仕事内容により異なります。(時給770円~1,500円) 介護職員初任者研修終了者以上の資格が必要です。

詳しくは、事務局へお問い合わせください。  
北斗市社会福祉協議会 訪問介護事業所(直通) 74-2515

### ◎北斗市社協だより◎

平成28年夏号(第39号)

発行: 北斗市社会福祉協議会

(活動や事業等についてのお問合せはこちらをお願いします。)

(本所) 北斗市中野通2丁目18番1号

☎ (0138) 74-2500 ㊚ (0138) 74-3655

(支所) 北斗市本町4丁目3番20号

☎ (0138) 77-2941 ㊚ (0138) 77-8528

生活に困ったらまずは相談してください

平成27年4月から生活困窮者自立支援法が施行されました。北斗市では、北斗市社会福祉協議会が事業を受託し、社会福祉協議会内に北斗市生活相談支援センターを設置しております。

失業・多重債務など生活全般にわたるお困りごとの相談窓口となっており、一人ひとりの状況に合わせて自立の為の相談をお受けします。

いろいろな問題があり、どこに相談したらいいかわからない。困っている。



借金があり、日々の生活が経済的に苦しい。家計が心配だ。



不安や心配ごとを支援員と一緒に考え、サポートします!

【連絡先】北斗市生活相談支援センター

☎ (0138) -74-2500

(受付時間 月曜日~金曜日 9時~17時)

~年末年始、土曜、日曜・祝日はお休みです~

### 貸付制度のご案内

社会福祉協議会では貸付制度を実施しております。

北斗市社会福祉協議会が独自で実施している生活応急資金貸付制度、また厚生労働省の要綱に基づいて実施している生活福祉資金貸付制度があります。

これらの貸付制度に関しては条件等ありますので、利用ご希望の方はご相談ください。

※相談した結果、条件に合致しない場合は貸付できない場合もあります。また他制度が利用できる場合は、そちらを案内させていただきます。

この広報紙は、赤い羽根共同募金配分金で作成されたものです。